英語学演習 II

科目ナンバリング SEM-308

選択必修 2単位

英語学演習 II

1. 授業の概要(ねらい)

このセミナーは、セミナー I の続きです。このコースに入る前に、国際音声記号(IPA)に慣れておくことが重要です。学生はセミナーIのコースでIPAの集中的な学習を終えているはずです。このセミナーIIでは、英語の発音と音のシステムに関する高度なトピックを学習します。第一言語対照、音節主音語、子音クラスター、rとlの色分け、縮小母音、連結音声、ストレスリズム、その他関連する概念などが含まれます。

2. 授業の到達目標

このクラスの終わりまでに、学生は以下のことができるようになります。

- 1) 音韻論の高度な概念を理解する。
- 2) 母国語と英語の対照的な差異を聞き取る。
- 3) IPAの表記と発音記号の使用。
- 4) 英語の音体系の微妙な特徴を区別し、説明できる。
- 5) 還元音声の判別と使用

3. 成績評価の方法および基準

40% Pronunciation project
40% Worksheets
20% Reduced speech speaking quizzes

4. 教科書・参考文献

教科書

Judy Gilbert Clear Speech 4th Edition (Pronunciation and Listening Comprehension in North American English) Cambridge University Press

5. 準備学修の内容

- 1) 生徒は毎週IPAを使って文章を書いたり読んだりすることが求められます。
- 2) ワークシートは時間通りに完成させること。
- 3) 毎週、前回の授業の復習をすることを強くお勧めします。

6. その他履修上の注意事項

各授業は次の授業に続くものなので、欠席した場合は復習を行うことをお勧めします。

7. 授業内容

- 【第1回】 Overview of course; Syllabus; Review
- 【第2回】 Advanced concepts in Consonants: 1st language contrasts, transfer; syllabic consonants
- 【第3回】 Advanced concepts in Consonants: consonant clusters
- 【第4回】 Advanced concepts in Vowels; tense vs lax; r-coloring; l-coloring
- 【第5回】 Advanced concepts in Vowels; Reduced vowels; vowels with communicative meaning
- 【第6回】 Varieties of English around the world (Project start); Connected speech, stress, and rhythm
- 【第7回】 Sentence stress and rhythm
- 【第8回】 Reduced speech Units 10-13
- 【第9回】 Project progress report; reduced speech units 14-17
- 【第10回】 Intonation in discourse
- 【第11回】 Acoustic analysis tools and technology
- 【第12回】 The sound system and listening
- 【第13回】 The sound system and spelling
- 【第14回】 Project Presentations
- 【第15回】 Feedback, survey and wrap up